

真矢みきさんと中井美穂さん等が
現代のミルクについて熱く語る！
「森永乳業【PREMiL(プレミル)】
CM 完成記念 公開ミルク会議」開催！

森永乳業は、4月8日より関東甲信越にて発売を開始した「PREMiL(プレミル)」の新TV-CM「ミルク会議」篇(15秒、30秒)を、5月10日(土)より関東甲信越にてオンエアを開始いたします。

「PREMiL」は、栄養にこだわった低脂肪タイプのミルクシリーズです。120mlでも牛乳200mlと同等のカルシウム、たんぱく質が摂取できる「PREMiL カラダしっかり」と、牛乳と同等のカルシウム、たんぱく質に加え、生きたまま腸まで届く“ビフィズス菌 BB536”や食物繊維も摂取できる「PREMiL カラダ美しく」の2商品を、関東甲信越にて発売中です。なお、本商品は、紙パックに対する“開けにくい”“フタがない”といった不満点を解消したキャップ付き新容器で、増加傾向にある1~2人世帯でも飲みきりやすいように容量にもこだわっております。

本日、CM完成を記念して丸の内ビル マルキューブにて「森永乳業【PREMiL(プレミル)】CM完成記念 公開ミルク会議」を実施しました。本イベントでは、森永乳業常務執行役員 第一営業本部 リテール事業部長 石井友則より商品のご紹介をさせていただいたあと、CMキャラクターである女優の真矢みきさんがミルクを連想させるような柔らかいクリーム色の衣装で登場、完成したCMを見ながら撮影秘話についてお話いただきました。また、その後、アナウンサーの中井美穂さん、モデルの山田 佳子さん、女子栄養大学の講師である弥富秀恵さんの3名もお迎えし、CMと同様にミルククラウン型のソファに座り、様々なお題にそってミルクについて語る「ミルク会議 特別編」を行いました。



■石井による商品説明

牛乳のマーケットは全体的に減少が続いています。牛乳に対して様々な要望や不満などが聞かれるなか、代表的な意見としては「たくさん飲めない」ということがありました。そんな声を反映してできたミルクが、「PREMiL」。「PREMiL」シリーズは通常の牛乳と比べて乳脂肪分を60%カットしながらも、少量を飲むだけで十分な栄養が効率的においしく摂取できます。

今後は、児童期から老年期まで各年齢層やニーズに合ったミルクを提供していきたいと考えております。

■ミルクがつなげてくれた輪

イベント中、CM撮影の様子などを話してくださった真矢みきさん。現場では驚くほど牛乳に対する多方面からの意見が出てきました。「大体CMを取り終わったら皆さん楽屋へ戻られるのですが、ミルクの話をしていらずっとこのミルククラウン型のソファの中で喋っていました。」とCM撮影の様子を楽しげに語っていらっしゃいました。



■ミルクは調整して食事の時に飲む

今回行われた「ミルク会議 特別編」では、ゲストの皆様の様々な意見をお聞きしました。ご自身も認める程、日々牛乳を愛飲しているという真矢さん。どのように忙しい日々の中で飲んでいらっしゃるのかという質問に対しては、「ミルクで体調を調整するようにしています。私はいつもシリアルにかけて食べたり、カレーにはミルクなどの決まりが自分の中であるので、食事の時に飲むことが多いです。あと、寝る前に少し飲むと、早く穏やかに眠れる気がする。」と真矢さん。また、中井美穂さんは、「夜寝る前にブランデーを入れて飲んでる」など、それぞれ独自のミルクの飲み方を教えてくださいました。

■「PREMiL」を試飲してみても

宝塚時代から背が伸びるようにと牛乳を飲み続けていたという真矢さんですが、最近では健康と美容のために飲んでいらっしゃるようです。今回のイベントでは、たんぱく質やカルシウムが豊富に含まれる「PREMiL カラダしっかり」をゲストの皆様と試飲し、「低脂肪なのに、まろやかでコクがありますね。CM撮影でもアドリブでおいしいと本音が出てしまいました。本当においしい。小さめのコップで十分な栄養が取れるというのは、大人には嬉しいですね。「PREMiL」は多くの方の意見や要望、思っていた不満などを色んな側面から取り入れて考えられたミルクです。ちょっとした革命なのではないかと思えます。」と商品について語ってくださいました。



<森永乳業ウェブサイト> <http://www.morinagamilk.co.jp>

<「PREMiL」ブランドサイト> <http://www.premil.jp>